

=====

JVCシニアクラブ便り 2017年1月号 (No.29-2)

=====

発行：JVCシニアクラブ
会長：菅沼喜久次



■ご挨拶「年頭にあたり」 JVCシニアクラブ 会長:菅沼 喜久次

会員の皆様明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで、健やかに新年をお迎えのことと拝察し、心からお慶び申し上げます。

2017年の年頭に当たり、所信の一端を披瀝しご挨拶申し上げます。

当シニアクラブにとって平成29年は結成満15年を迎えることになりました。

シニアクラブの平成29年度の活動年度は、すでに5か月を経過しておりますが、私たちの活動をめぐる環境情勢は極めて不透明であり、とりわけ米国のトランプ新政権の政策運営如何による、世界全体に与える影響が計り知れないという大方の観測がなされております。

日本においてもその動向に無関係ではられません。

このような不確定要素がある中で、新年度予算案が昨年末に閣議決定され、12月23日の朝刊で一斉に報道されました。毎日新聞によるその報道の中身内容は省略しますが、一面トップの見出しには「予算案展望なき膨張」、「財源不足重く」、三面以降の社説や見出しには「見せかけ財政再建」、「政治圧力で歳出増加」、「税収見通し作為的」、「漫然と借金に頼る怖さ」と並んでいました。さらに十面大見出しには「医療・介護家計にずしり」、「療養費上限引き上げ」と続き、私たち高齢者にとって新年度予算案はどう受け入れがたいものであります。もちろん国会で大いに議論が交わされなければなりません、残念ながら現在の国会勢力からして成立されてしまうでしょう。

昨年末あたりからいわれていた年明けの解散総選挙が、ややそのトーンが下がったようにもいわれています。しかし何時、衆議院が解散されるか予断を許さぬところです。

今年は酉年、巻頭写真で示す明るい未来に向かって羽ばたく鳥たちのように、私たち一人ひとりの期待をこめた社会をつくるべく、充分に関心をもって注視していきましょう。

従来にも増したご理解とご協力を宜しくお願い致します。

■トピックス1：トランプ現象

昨年の米国大統領選挙ではトランプ氏が勝利し、人のことを思わずわが道を行くトランプ現象という新たな流行語が生まれました。英国のEU離脱決定も同じ現象です。

今年、これから行われるヨーロッパやアジア諸国の大統領や首相など国家元首級の選挙においても、この一連の動きが見られるようで、国際協調よりも自国の利益最優先の流れがますます強くなっていくことが懸念されます。

昨年の世相を表す漢字が「金」、これが選ばれたのは三度目です。全てオリンピックが開催された年で、リオで日本選手の多くの金メダル獲得が印象に残っているからでしょう。

しかし「金」にも勝る天晴れの「銀」がありました。昨年8月発行の当シニアクラブ便りでも述べていますが、男子陸上400mリレーです。

磨きぬかれたバトンリレーの技術とチームワークの賜物でした。一人わが道を行く世相に相對するように、皆で力を合わせて生き抜く術が大切であることを教えてくれたようです。



日本は、少子高齢化社会に突き進んでいます。シルバー世代がますます増えていくなかで、お互いが協力して、支えあう社会が不可欠です。私たちの世代にとって、一人わが道を行くようなトランプ現象などのない社会を強く願うところです。

■トピックス2：高齢者の定義と区分の見直し提言（2017.1.5 日本老年学会発表）

日本老年医学界、看護学会、社会学会など老年問題を検討する7つの学会で構成される「日本老年学会」から高齢者の定義・区分について新しい提言がなされました。

日本を始め、多くの諸国で“65歳以上を高齢者”と定義していますが、特に先進国では寿命の延伸と共に、加齢に伴う身体的機能の衰えが5～10年遅延して「若返り」現象が見られ、多くの方が元気に活動する社会となっています。このような現状を踏まえて高齢者を次のように区分けするとの内容です。65～74歳 准高齢者 准高齢期 (pre old)、75～89歳 高齢者 高齢期 (old)、90歳～ 超高齢者 超高齢期 (oldest, super-old)

そして最後に、この提言が「明るく生産的な健康長寿社会を構築するという、国民の願いの実現に貢献できることを期待している。」と結ばれています。

しかし、これでもやっぱり65歳以上は高齢者扱いと感じますが、75歳以上を後期高齢者と呼ぶ現状よりは改善されるのかな、と思いますがいかがでしょうか。

■事務局から

昨年12月8日(木)に「老舗企業の暖簾と伝統を知る勉強会」(講師:千葉支部 柳 義久さん、参加者:24名)を開催しました。

不易流行(変えてはならないもの、変えなければならないもの)の実践、身の丈経営など、100年以上も続く老舗の長寿の秘訣は、人の生き方にも通じるものがある、と感じた講演でした。

講演のレジメはシニアクラブのHPに記載されているのでご参照ください。さらに今後、「日本橋界隈の古地図散歩と老舗を巡る会」の企画も考えておりますのでご期待ください。

事務局長 田代 周

